

地域住民生活等緊急支援交付金事業の実施状況について

滋賀の強みを活かす5つのイノベーション創出支援事業

26年度補正予算額：52,483千円

[商工政策課]

1. 事業概要

(1) 目的

人口減少が見込まれ、グローバル競争が激化する中で、本県経済の活性化と雇用の維持・拡大、地域の活性化を図るためには、新たな需要の開拓や県内での経済循環の活発化につながるなど、本県経済を牽引する新たなビジネスモデルの構築等を促進していくことが重要である。

そこで、県内中小企業者等が行う「イノベーション」^{*}の創出を図るための取組を支援するため、「滋賀県イノベーション創出支援事業補助金」を創設。

※イノベーション

新しい技術や商品・サービスの開発をはじめ、それまでのモノや仕組みなどに対して、新しい発想や技術を取り入れて、新たな価値を創造し、社会や暮らしによりよい変化をもたらすこと。

(2) 補助対象とするイノベーションのテーマ

滋賀県産業振興ビジョン（平成27年3月策定）に定める5つのテーマとする。

- ① 水・エネルギー・環境
- ② 医療・健康・福祉
- ③ 高度モノづくり
- ④ ふるさと魅力向上
- ⑤ 商い・おもてなし

(3) 補助金のスキーム

補助率：2/3 補助限度額：100万円～1,000万円

2. 進捗状況

(1) 応募件数 44件（募集期間：3月30日～5月15日）

(2) 採択件数 10件

(内訳)

- ① 水・エネルギー・環境：2件
- ② 医療・健康・福祉：3件
- ③ 高度モノづくり：2件
- ④ ふるさと魅力向上：2件
- ⑤ 商い・おもてなし：1件

イノベーションのテーマ	補助事業者名	所在地	事業計画のテーマ
①水・エネルギー・環境 (2件)	湖北工業株式会社	長浜市	地域資源を原料とする EDLC 用活性炭の開発
	株式会社アオヤマエコシステム	大津市	活性酸素による琵琶湖水草等分解処理と残渣の農業利用による付加価値野菜栽培事業
②医療・健康・福祉 (3件)	株式会社アイティプランツ	大津市	機能性野菜の室内栽培キットの開発
	株式会社ナスカ	栗東市	Beacon 技術を活用した介護施設向け徘徊高齢者見守りネットワークシステムの開発と、施設内外における探索効果測定と課題抽出を目的とした実証事業
	一般財団法人近畿健康管理センター	大津市	健康寿命延伸に向けた新たな健康管理サービス —予防医療サービス「KKC健康ステーション」の展開—
③高度モノづくり (2件)	株式会社日本ジー・アイ・ティー	栗東市	簡易設置型屋内測位システムの開発
	日伸工業株式会社	大津市	リチウムイオンバッテリー用金属プレス部品の加工技術の開発
④ふるさと魅力向上 (2件)	丸滋製陶株式会社 (マザーレイクプロダクツ代表)	甲賀市	滋賀の伝統技術を生かしたデザイン性の高い商品開発および特色あるツーリズムの展開
	おうみ富士農業協同組合	守山市	ふるさと魅力向上「滋賀の資源や素材の魅力を活かした特色あるツーリズムの展開」
⑤商い・おもてなし (1件)	ワークピース株式会社	大津市	瀬田という地域の『温故知新』を伝えることで地域の魅力を再確認し、ビジネスへとつなげる ～地域新聞『瀬田新聞』と『コミュニティサイト』～

商店街魅力発掘・発信事業

26年度補正予算額：30,314千円

[中小企業支援課]

1. 事業概要

情報発信力に課題のある商店街の魅力を引き出し、県内商店街の個性や特長、イベント情報、PR情報に加え、消費者から寄せられた商店街の魅力情報を放送媒体等を活用して発信するとともに、商店街に人を呼び込むことにより、商店街のにぎわいの創出や、消費喚起等を図る。

委託先：株式会社 エフエム滋賀（プロポーザル方式）

委託金額：30,250千円

2. 進捗状況

以下の事業により、7月中旬から平成28年3月初旬までの間、商店街の魅力を発信する。

(1) 商店街に焦点を当てた情報番組

県内商店街を特集する情報番組を毎週火曜日に約80分間の生放送で発信する。

(2) 商店街で実施するイベントの情報収集、発信

商店街で実施されるイベントや売出しなどの情報を、エフエム滋賀のラジオ番組、ホームページ、ブログなどを活用して発信する。

(3) 商店街への来街を促すイベントおよび特別番組

商店街のにぎわいの創出・消費喚起を図る地域参加型イベントをラジオの特別番組と連動して実施する。

○ 7月～平成28年2月の間、月1回実施予定

(4) ホームページ・SNS等での情報発信

- ・ エフエム滋賀公式ホームページ内に、当該事業のホームページやブログを開設。情報をアーカイブ化するとともに、閲覧者のコメントを反映できるコメント欄を設置。
- ・ エフエム滋賀が発刊するフリーペーパー「e-press」を活用して、各商店街から情報収集したイベント情報を掲載し、タイムリーに提供する。

3. 今後の予定

7月14日（火）～平成28年3月上旬

7月下旬～平成28年2月下旬

ラジオ放送番組による情報発信

商店街における地域参加型イベントの開催

ビジネスチャンス拡大支援事業

26年度補正予算額：10,000千円

【モノづくり振興課】

1. 事業概要

10月に開催予定の「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」において、集客が見込める環境関連の最新技術、製品やサービスの展示コーナー設置やセミナーの開催を主催者企画として実施し、来場者および商談件数の増加を図ることで、県内企業のビジネスチャンスを拡大させ、地域経済の活性化に資する。

補助対象者：びわ湖環境ビジネスメッセ実行委員会
補助金額：10,000千円

2. 進捗状況

以下の事業により、「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」の会期である10月21日(水)から23日(金)において、出展者と来場者との商談件数の増加を図り、県内企業のビジネスチャンス拡大を支援する。

(1) 「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」会場における主催者企画コーナーの設置

水素を中心とする「クリーン・エネルギー」をテーマとしたコンセプトゾーンを設置するとともに、燃料電池車の試乗会(予定)等、関連製品や技術の展示紹介、体験スペースおよび商談ブースを運営する。

(2) コンセプトゾーンのテーマに沿ったセミナーの開催

「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」会期中に、会場内または周辺施設において、水素関連(予定)をテーマにしたセミナーを開催する。

(3) 多彩なツールを用いた広報・広告による情報発信

「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」本体開催にかかる広報に加え、主催者企画に関する内容も組み合わせながら、来場者増加につながる開催告知および効果的な広告を実施する。

- びわ湖メッセ公式ホームページおよびブログによる開催告知および内容の広報
- Web広告の手法を用いた来場勧誘
- 各種マスメディア(新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等)による広告
- 沿線主要駅でのポスター掲示等

3. 今後の予定

現在、メッセ実行委員会と会場施工業者との間で、当該事業を含めたメッセ全体の企画運営を折衝中であり、7月中にメッセ実行委員会から事業計画の提出、および補助金交付決定の予定

ふるさと滋賀就職応援事業

26年度補正予算額：24,228千円・27年度当初予算額3,000千円

[労働雇用政策課]

1 事業概要

大学3年生をはじめとする県内外の若年求職者に対して、県内中小企業の魅力を発信するとともに、両者が出会う場を提供することにより、県内中小企業の人材確保と地元就職を促進する。

委託先：滋賀県中小企業団体中央会（1者随意契約）

委託金額：24,228千円

2 進捗状況

以下の内容により、県内学生等の滋賀県での就職や、県外大学生等のU・I・Jターンを促進。

(1) 県内中小企業の魅力を発信

- ① 6月6日開催の大阪成蹊大学学内合同企業セミナーへ参加し、滋賀県での就職に関する情報を発信。
- ② 7月5日開催の東洋大学父母懇談会において滋賀県での就職に関する情報を発信。

(2) 両者が出会う場を提供

県内外の学生をはじめとする若年求職者に対して、県内中小企業の若手社員が自社の魅力を直接学生に説明する合同企業説明会を開催し、マッチングを促進した。

- ① 実施名
リクルーターフェス in 滋賀
- ② 実施日
6月29日（月）
- ③ 参加企業数
47社
- ④ 来場者
119名

3 今後の予定

(1) 県内中小企業の魅力を発信

- ① 企業PR冊子の作成配布
- ② 企業情報サイト「WORKしが」の掲載企業を開拓

(2) 両者が出会う場を提供

- ① 県内での就職面接会を開催
- ② 都市部での就職面接会を実施
- ③ 企業見学会バスツアーを実施

「ようこそ滋賀」魅力発信事業

26年度補正予算額：191,700千円

【観光交流局】

1. 事業概要

滋賀県には、「『よいもの』があるのに知られていない」と言われていることから、本県の観光スポット、歴史文化、グルメ、ロケ地など豊富な滋賀の魅力を、メディアミックスにより情報発信し、観光地「滋賀県」の認知度を向上させ、観光誘客を図る。

特に、旅の決定権を持ち、情報発信力があると言われる若い方からシニア層までの女性を対象に、旅を提案し情報発信を行うことで、その家族等も含めて、幅広い誘客につなげる。

(1) 女子旅による地域観光推進事業

委託先：株式会社日本旅行（プロポーザル方式）

委託金額：15,762,600円

(2) 女性を引き付けるメディアミックスによる情報発信事業

交付先：公益社団法人びわこビジターズビューロー

補助金額：150,000,000円

2. 進捗状況

(1) 女子旅による地域観光推進事業

本県にある様々な素材を活かして、女性に魅力のある観光資源とし、女子旅として提案、情報発信を行う企画について、旅行業者からプロポーザル方式により公募し、委託先を決定した。

最も優秀であった企画提案に基づき、7月以降、市場動向や県内観光地の調査、モデルコースの作成、モニターツアー等を実施するほか、ホームページやスマートフォン用のアプリを通じて情報発信を行う。

(2) 女性を引き付けるメディアミックスによる情報発信事業

事業実施主体となる公益社団法人びわこビジターズビューローにおいて、首都圏、京阪神地区を中心に、テレビCMなど様々なメディアを通じて集中的に情報発信を行う企画について、広告代理店等からプロポーザル方式により公募し、委託先を株式会社J R西日本コミュニケーションズに決定した。

最も優秀であった企画提案に基づき、7月以降、様々なメディアを統一コンセプトで活用し、テレビCMやインターネット上の動画広告、東名阪の主要駅でのデジタルサイネージ広告のほか、旅番組や雑誌等を通じて、滋賀ならではの魅力について効果的な情報発信を行う。

3. 今後の予定

※ 一部調整中

(1) 女子旅による地域観光推進事業

7月～ 女子旅市場動向調査、県内観光資源調査、学生による女子旅コンテスト企画募集

8月～ 地域と連携した観光資源のブラッシュアップ、モデルコースの作成

10月～ モニターツアーの実施、情報発信

(2) 女性を引き付けるメディアミックスによる情報発信事業

7月～ テレビCMの企画検討、撮影・編集

10月 プロジェクト記者発表、テレビCM・動画広告等の集中放映

10月～ 旅番組・雑誌等による情報発信、プレスツアーの実施等のパブリシティ活動

観光消費喚起事業

26年度補正予算額：1,271,387千円

〔観光交流局〕

1. 事業概要

(1) 滋賀ふるさと名物商品販売業務：3割引

ココクール マザーレイク・セレクション、おいしがうれしがキャンペーン登録事業者取扱商品、滋賀県6次産業化商品、びわこビジターズビューロー物産振興部会員販売商品などを複数のインターネットサイトで全国販売することにより、滋賀の名物商品の購入喚起・拡大を図る。

(2) 滋賀ふるさと旅行推進業務：5割引

滋賀県内を巡る旅行の魅力を様々なチャンネルでPRするとともに、県内宿泊施設での直接割引および県内宿泊旅行商品への助成を行うことにより、県内への誘客を促進する。

2. 進捗状況

(1) 滋賀ふるさと名物商品販売業務

インターネットサイトを活用した滋賀の名物商品の販売、広報宣伝について、プロポーザル方式により公募し、委託先を決定した。

	委託先	委託金額
1.	株式会社電通京都支社	129,619千円
2.	株式会社日経ビーピー	59,349千円
3.	株式会社ふるさとサービス	4,973千円
4.	楽天株式会社	77,059千円

計 271,000千円

(2) 滋賀ふるさと旅行推進業務

インターネットサイトや旅行会社等を通じた宿泊施設の利用および旅行商品の販売について、プロポーザル方式により公募し、委託先を決定した。

委託先：共同企業体方式 構成員 株式会社日本旅行、近畿日本ツーリスト株式会社、
楽天株式会社、株式会社リクルートライフスタイル

委託金額：1,000,000千円

3. 今後の予定

(1) 滋賀ふるさと名物商品販売業務

7月～ 出展事業者募集

7月下旬～ 先行プレ販売（全国高等学校総合文化祭関連企画）

8月～ 販売商品決定・プロモーション開始

8月～1月 インターネットサイトでの商品販売（Yahoo!ショッピング、楽天市場等）

(2) 滋賀ふるさと旅行推進業務

8月～1月 インターネットサイトでの商品販売（楽天トラベル、じゃらん等）

9月～1月 宿泊施設での直接割引

（参加宿泊施設を募集し、登録いただいた宿泊施設での直接割引を実施）

9月～1月 宿泊旅行商品の販売

（赤い風船、メイト、クラブツーリズム、ジパング倶楽部、おとなび等）